

● 小野田高校ソフトテニス部 ●

6月2日、3日の両日、宇部市で開催された山口県高等学校総合体育大会において、小野田高校ソフトテニス部（男子）が、28年ぶり4回目となる優勝を収め「平成19年度全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技大会（インターハイ）」への出場を決めました。同大会は、7月29日～31日にかけて佐賀県嬉野市みゆきテニスコートにて行われ、小野田高校は団体戦と個人戦に出場します。全国大会でも健闘が期待されます。

◆ 「ベスト8以上が目標ですね」

放課後のテニスコートで部員達を指導するのは、顧問の清川雅彦先生と、コーチを務める山下悦郎さん。「全国大会での目標はベスト8以上です。そこに辿り着けるだけの力があると信じています。」と力強く語る山下コーチの熱い檄が、今日もコートに響き渡ります。



▲コーチの山下さん（左）と顧問の清川先生（右）



▲個人戦にも出場する白井（左）・野村（右）ペア。白井君は、キャプテンとしてチームをまとめます。

全国大会で、団体戦・個人戦の双方に出場するのは、白井孔郎君と野村秀雄君のペア。同部のキャプテンを務める白井君は、「プレッシャーもあり精神的に大変ですが、とにかく一回戦を勝ち抜くことを目標に、後はいけるところまで行きたいです。」と大会への熱い想いを話してくれました。



▲大会に向けて、練習にも熱が入ります。

祝！全国大会出場おめでとう

● 厚狭ツイスティング ●

5月19日、美祢市民球場で開催された第28回山口県学童選手権大会決勝大会において、厚狭ツイスティングクラブスポーツ少年団が優勝の栄誉に輝き、「第29回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会」への出場を決めました。ツイスティングにとって通算4回目の出場となる同大会は、8月7日～10日にかけて北海道札幌市で行われます。全国から集まった強豪が待ち受けますが、チーム一丸となって悲願の全国優勝を狙います。

◆ 「“日本一”を狙っていきます」

今年で創立30周年となる厚狭ツイスティング。クラブ設立から変わらずチームを率いるのは、監督の長田司乃夫さんです。「全国大会での目標は優勝。日本一を狙っていきます。」節目の年に迎えた全国大会。監督活動30年の集大成として、遙かな頂点を目指します。



▲ノック練習でバットを握る長田監督。



▲バッテリーを組むピッチャーの長井君（右）とキャッチャーの久保田君（左）がチームの生命線。

「ウチは守りの野球」と話す長田監督のチーム作りにおいて、軸となるのがピッチャーの長井優希君とキャプテンを務めるキャッチャーの久保田康敬君。小学校最後の夏に向けて「悔いのないように頑張って、優勝を目指します。」と、頼もしい一言を聞かせてくれました。



▲見事なグラブさばきから、一塁へ送球！